

ESPER LASER

LP-8600FX/8400FX/8300F

LP-8600FXN/8400FXN

セットアップガイド

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

セットアップガイド

プリンタの準備から、プリンタソフトウェアのセットアップまでの手順を記載しています。

ユーザズガイド

機能、操作方法など本プリンタを使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。

また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。

お客様の目的や必要に応じて、必要な章をお読みください。

ネットワーク設定ガイド (LP-8600FXN/LP-8400FXNのみ)

プリンタをネットワーク上に接続して使用する際に必要な情報を詳しく説明しています。

システム管理者の方が、ご利用の環境に応じて必要な章をご覧になり、セットアップを行ってください。



安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触ることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

安全上のご注意

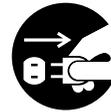
⚠ 警告

煙が出たり、変なにおいや音があるなど異常状態のまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。

お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。



(取扱説明書で指示されている以外の)分解や改造はしないでください。

けがや感電・火災の原因となります。



表示されている電源 (AC100V) 以外は使用しないでください。

指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となります。



通風口など開口部から内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。

感電・火災の原因となります。



異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源を切り、電源コードをコンセントから抜き、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。



⚠ 警告

破損した電源コードを使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源コードが破損したら、販売店またはエプソンフィールドセンターにご相談ください。



電源コードのたこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。

発熱による火災や感電のおそれがあります。

家庭用電源コンセント（AC 100V）から電源を直接取ってください。

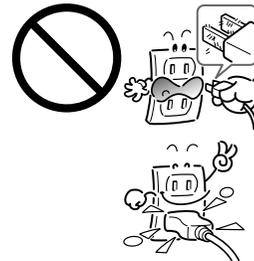


電源プラグの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると火災の原因となります。

電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む



取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。

安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。



添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。

感電・火災の原因となります。



⚠ 注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないで
ください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。



本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれ
たりしてけがをする危険があります。



本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。
次のような場所には設置しないでください。
• 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
• じゅうたんや布団の上
• 毛布やテーブルクロスのような布をかけない
また、壁際に設置する場合は、壁から 20cm 以上のすき間をあけてください。



長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグを
コンセントから抜いてください。



各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の
配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。



⚠ 注意

本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。

落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。



オプション類を装着するときは、表裏や前後をまちがえないでください。

まちがえて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。



紙詰まりの状態では放置しないでください。

定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。



使用中に、プリンタカバーを開けたときは定着器部分に触れないでください。

内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。



電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近づけないでください。

指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。



使用済みのETカートリッジを、火の中に入れてください。

トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。使用済みのETカートリッジは回収しておりますのでご協力をお願いします。



⚠ 注意

本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。



インターフェイスケーブルやオプション製品を接続するときは、必ず本製品の電源スイッチをオフにしてください。
感電の原因となることがあります。





本書の構成

詳しい目次は次のページにあります。

Windows をお使いの方のみお読みください。

Win

Macintosh をお使いの方のみお読みください。

Mac

本機の紹介

プリンタの準備

プリンタソフトウェアのセットアップ(ローカル接続時)

ネットワーク環境でのセットアップ



もくじ

安全にお使いいただくために (1)
安全上のご注意 (2)
本書の構成 (7)
本書中のマーク、表記について .. (9)

1 本機の紹介

本機の特長 2
各部の名称と働き 4

2 プリンタの準備

プリンタの設置 8
設置上のご注意 8
設置スペース 9
設置作業時のご注意 9
用紙カセットへの用紙のセット .. 10
ETカートリッジの取り付け 14
電源ケーブルの接続 17
動作の確認 18
電源のオン 18
ステータスシートの印刷 19
電源のオフ 20
コンピュータとの接続 21
インターフェイスケーブルについて .. 21
コンピュータとの接続 24
この後は・・・ 26

3 プリンタソフトウェアの セットアップ(ローカル接続時)

Windows95/98/NT4.0 での セットアップ 28
システム条件の確認 28
プリンタドライバのインストール 30
EPSONプリンタウィンドウ!3の インストール 32
Windows3.1/NT3.51 での セットアップ 33
システム条件の確認 33
プリンタドライバのインストール 34

Macintoshでのセットアップ ... 36
システム条件の確認 36
接続方法とプリンタドライバ名の確認 .. 37
プリンタドライバのインストール 38
プリンタドライバの選択 40
[プリンタセットアップ]ダイアログの 設定 43

4 ネットワーク環境でのセットアップ

ネットワーク環境での接続 46
Windowsでのセットアップ (Windows3.1を除く)..... 47
Windows95/98/NT4.0での セットアップ 47
WindowsNT3.51でのセットアップ 52
Macintoshでのセットアップ ... 54
IPアドレスの設定方法 55



本書中のマーク、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。

それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容、およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。



補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語^{*1} 用語の説明を、欄外に記載していることを示しています。

 関連した内容の参照ページを示しています。

プリンタの機種名表記について

本書は下記プリンタ機種の共通セットアップガイドです。

LP-8600FX/LP-8600FXN、LP-8400FX/LP-8400FXN、LP-8300F

本書の説明の中で機種名を明記していない場合は、ご購入いただいた機種としてお読みください。機種によってプリンタの機能やオプションが異なります。異なる点については、機種名を明記しています。また、プリンタのイラストおよびコンピュータのモニタに表示される画面の機種名は、LP-8600FXを使用しています。ご購入いただいた機種に置き換えてお読みください。ただし、LP-8600FXNはLP-8600FXに、LP-8400FXNはLP-8400FXにネットワークインターフェイスが標準装備された機種のため、画面上には「LP-8600FX」または「LP-8400FX」として表示されます。

Windowsの画面について

本書に掲載するWindowsの画面は、特に指定がない限りWindows98の画面を使用しています。

Windowsの表記について

Microsoft® Windows® Operating System Version 3.1 日本語版

Microsoft® Windows®95 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows®98 Operating System 日本語版

Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 3.51 日本語版

Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows3.1、Windows95、Windows98、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0を総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows95/98/NT4.0」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

第1章

本機の紹介

ここでは本製品の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。

本機の特長	2
各部の名称と働き	4



本機の特長

高速印刷を実現

高速エンジンに、ハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスのIEEE 1284 ECP^{*1}モード対応により大幅なスループット向上を実現しています。

- LP-8600FX(N) : 20.6ppm
- LP-8400FX(N) : 16.2ppm
- LP-8300F : 12.4ppm

* ppm = pages per minute

[1 分間に印刷できる用紙 (A4 横送りの場合) の枚数]

ウォームアップ時間の短縮

ウォームアップ時間が従来機に比べ大幅に短縮されています。電源オンから印刷可能状態になるまで約20秒。さらに節電モード状態で印刷データを受信するとウォームアップ時間約8秒で印刷を開始します。

A3 サイズの用紙に対応

最大でA3サイズ of 用紙へ印刷が可能です (印刷領域は用紙の端から5mmを除いた範囲)。このため、文字印刷だけでなく、CAD^{*2}の出力まで広範囲な用途に対応しています。またCAD出力用のオプションとして、Hewlett-Packard社のプロッタ^{*3} HP-7550Aをエミュレーション^{*4}するEP-GLモジュールを用意しています。

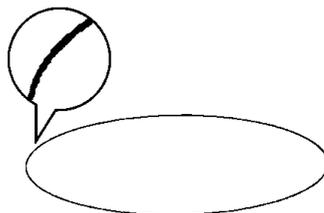
ネットワーク対応

LP-8600FXN/8400FXNは、ネットワークインターフェイスを標準で装備しています。また、上記以外の機種はオプションのインターフェイスロットを装備しています。オプションのI/Fカードを装着することで各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

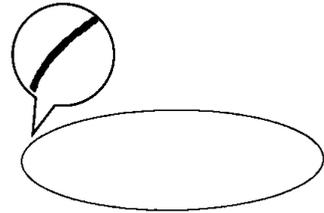
RIT^{*5}機能による高品位な印刷

EPSON独自のRIT(Resolution Improvement Technology)機能により、曲線や小さい文字を印刷する場合でもギザギザの少ない美しい印刷結果が得られます。

RITを有効にしている場合と有効にしていない場合では、印刷結果が下図のように異なります。



解像度はやい、RIT OFF



解像度はやい、RIT ON

- *1 ECP : (Extended Capability Port) パラレルインターフェイスの拡張仕様の1つ。
- *2 CAD : (Computer Aided Design) コンピュータを使用した設計。
- *3 プロッタ : 主にCADなどで作成した図面を出力することを目的とした印刷装置。
- *4 エミュレーション : 特定の機器が持つ機能を、擬似的に実現させるハードウェアまたはソフトウェア。
- *5 RIT : 印刷時に走査線方向を2400dpi、紙送り方向を600dpiの高精度でコントロールすることで、1200dpi相当の高解像度印刷を実現するEPSON独自の機能。

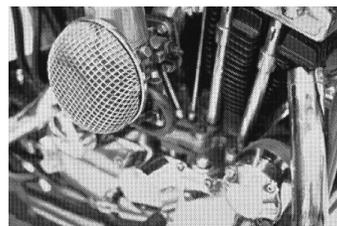
*1 PGI :
階調表現力を3倍
に高め、微妙な陰
影やグラデー
ションを鮮明に
印刷する EPSON
独自の機能。

PGI*1機能による階調性豊かな印刷 (Windows、Macintosh使用時のみ)
EPSON独自のPGI (Photo and Graphics Improvement) 機能により、
写真やグラデーションなど、モノクロの階調が変化する画像データを、よ
り階調性豊かに表現できます。

PGI機能を有効に設定し、解像度を [きれい] (600dpi) に設定すること
により、さらに美しい出力結果が得られます。
(印刷データのサイズによってはメモリの増設が必要な場合があります。)



解像度はやい、PGI 無効
(ハーフトーン処理を有効)



解像度きれい、PGI 有効

従来のエプソン製ページプリンタの機能を継承
従来のエプソン製モノクロページプリンタがサポートしていた機能を継承
しています。

- エプソン独自のページプリンタ制御体系 ESC/Page による、自由な文
字表現と高度な図形処理。
- インターフェイス自動切り替え機能。
- 国際エネルギースタープログラムに対応した省電力設計。

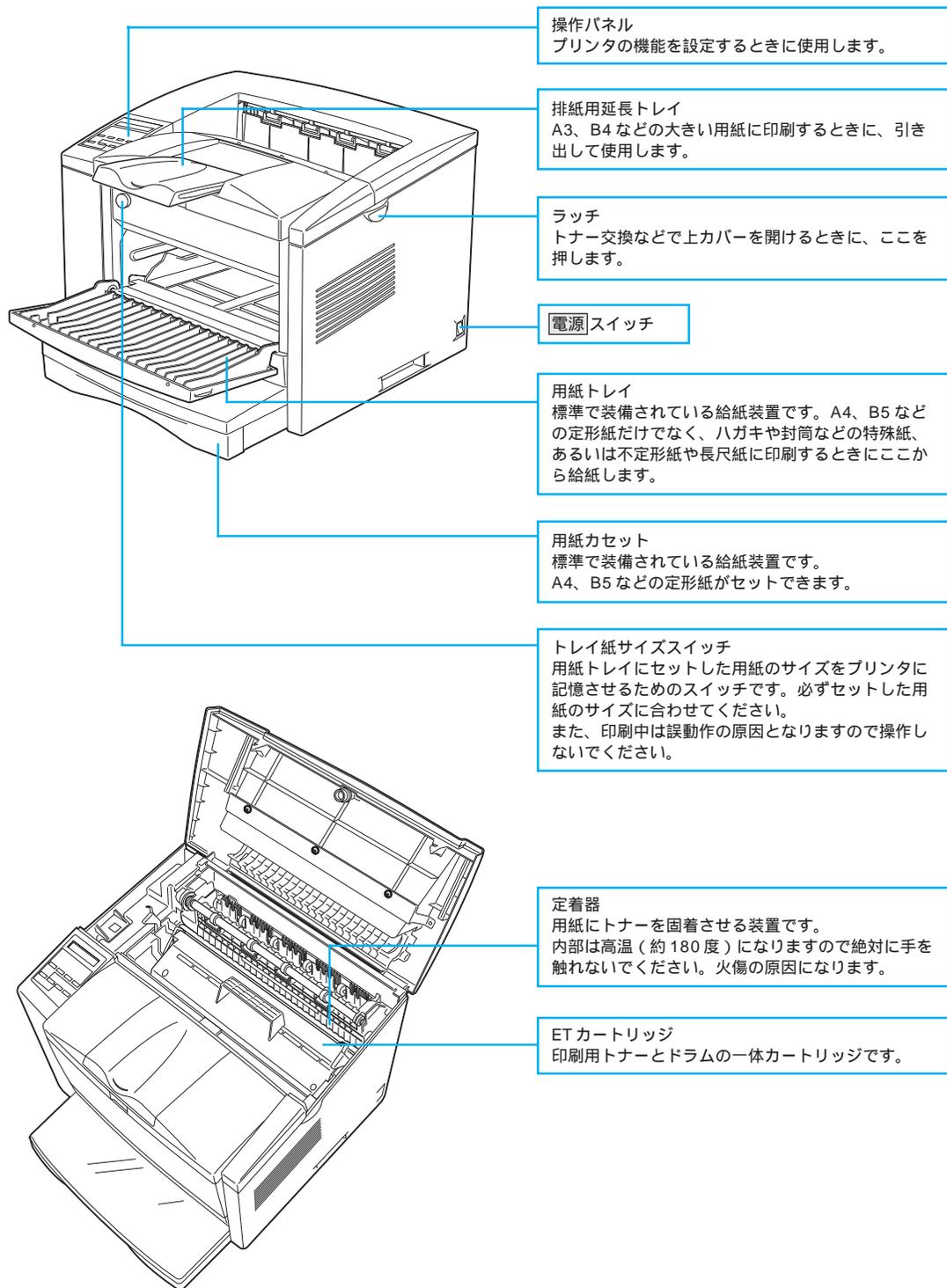
各種ユーティリティを添付

コンピュータ上からプリンタの状態を監視できるEPSONプリンタウィ
ンドウ!3 (Windows3.1/NT3.51、DOSを除く) またバーコードの作成が
簡単にできる EPSON バーコードフォント (Windows3.1、Macintosh、
DOSを除く) を標準添付しています。



各部の名称と働き

前面/内部



操作パネル
プリンタの機能を設定するときに使用します。

排紙用延長トレイ
A3、B4などの大きい用紙に印刷するときに、引き出して使用します。

ラッチ
トナー交換などで上カバーを開けるときに、ここを押します。

電源スイッチ

用紙トレイ
標準で装備されている給紙装置です。A4、B5などの定形紙だけでなく、ハガキや封筒などの特殊紙、あるいは不定形紙や長尺紙に印刷するときここから給紙します。

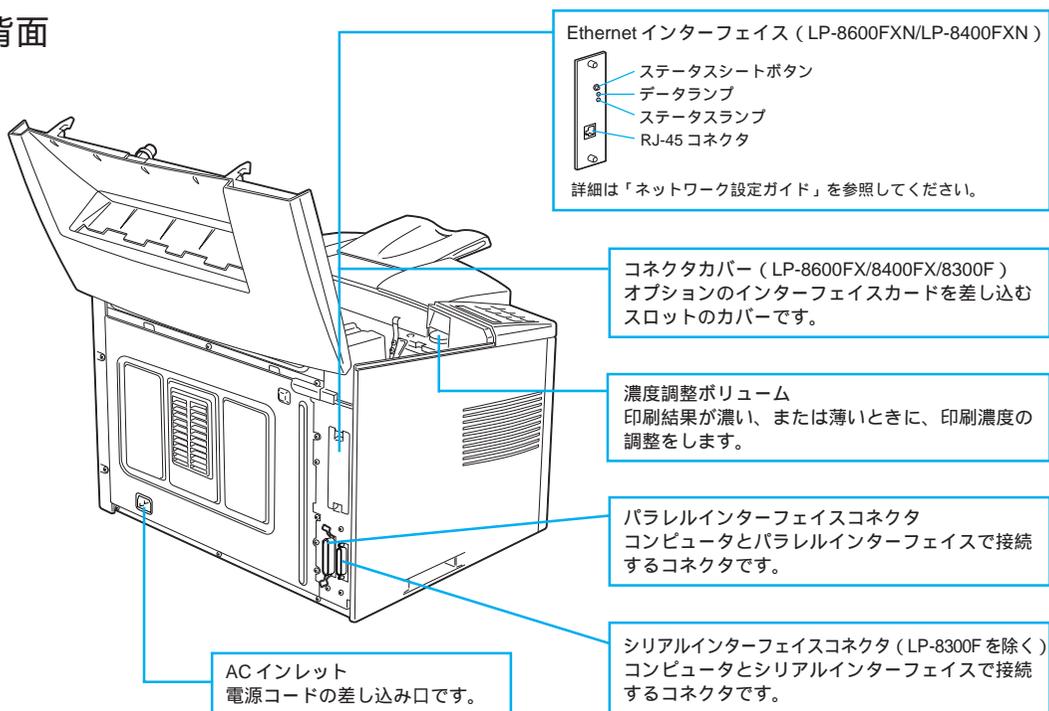
用紙カセット
標準で装備されている給紙装置です。A4、B5などの定形紙がセットできます。

トレイ紙サイズスイッチ
用紙トレイにセットした用紙のサイズをプリンタに記憶させるためのスイッチです。必ずセットした用紙のサイズに合わせてください。
また、印刷中は誤動作の原因となりますので操作しないでください。

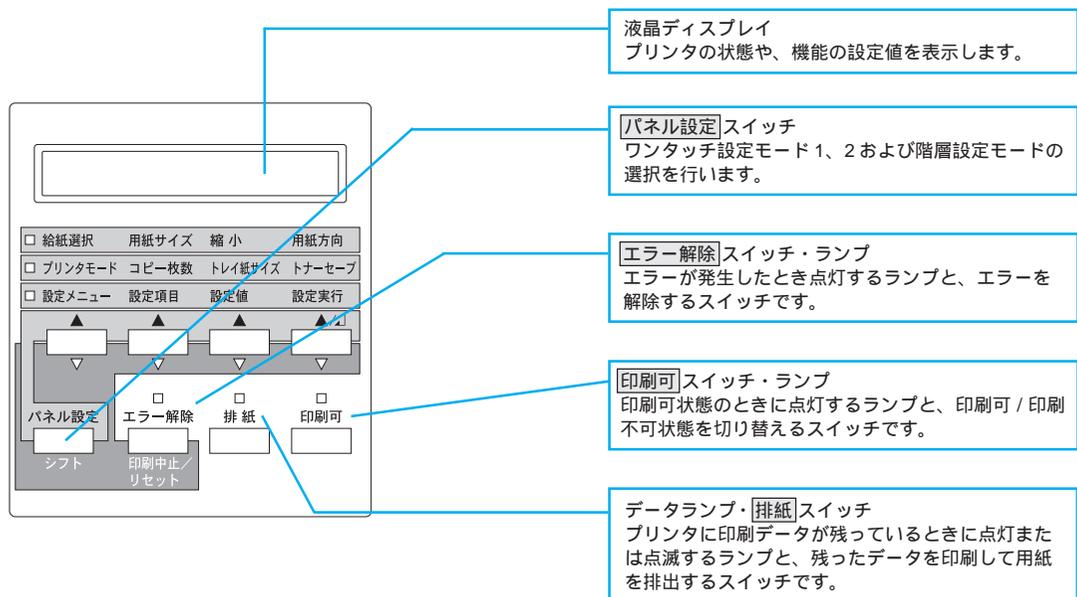
定着器
用紙にトナーを固着させる装置です。内部は高温（約180度）になりますので絶対に手を触れないでください。火傷の原因になります。

ETカートリッジ
印刷用トナーとドラムの一体カートリッジです。

背面



操作パネル



第2章

プリンタの準備

プリンタを使用する前の、準備について説明します。本プリンタと共にオプションを購入されている場合は、ユーザーズガイドまたは各オプションの取扱説明書を参照して、オプションを取り付けてください。

プリンタの設置	8
用紙カセットへの用紙のセット	10
ETカートリッジの取り付け	14
電源ケーブルの接続	17
動作の確認	18
コンピュータとの接続	21
この後は	26



プリンタの設置

設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所 	ホコリや塵の多い場所 	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所 	火気のある場所 	水に濡れやすい場所
揮発性物質のある場所 	冷暖房機具に近い場所 	震動のある場所
加湿器に近い場所 		



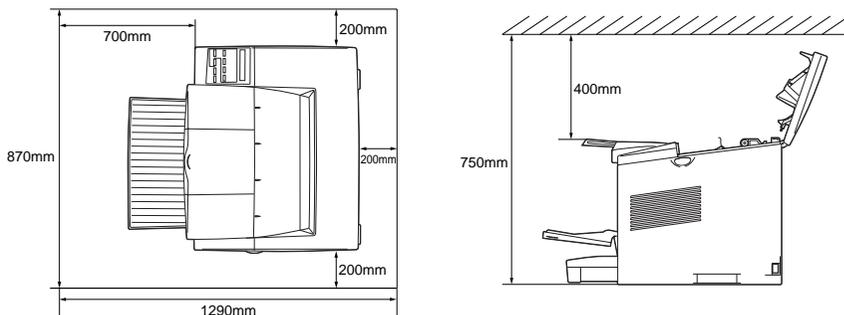
- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。



- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

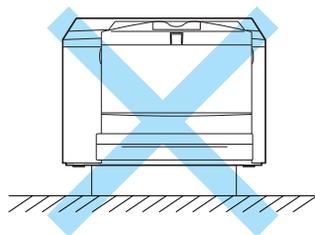
設置スペース

用紙やETカートリッジが交換しやすいよう、下図のスペースを確保してください。



⚠ 注意

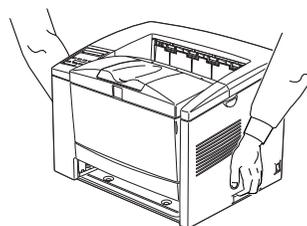
本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。
プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。
必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。



設置作業時のご注意

⚠ 注意

- プリンタは重い(約20.5kg)ので、持ち運びには十分注意してください。プリンタを持つときは、右図のように手をかけて必ず2人で持ってください。
- プリンタを運ぶ際は、右図以外の部分に手をかけないでください。プリンタが破損するおそれがあります。





用紙カセットへの用紙のセット

ここでは、標準装備の用紙カセットへの用紙のセット方法を説明します。用紙トレイへの用紙のセット方法は、以下のページを参照してください。
☞ ユーザーズガイド「用紙トレイへの用紙のセット」10 ページ

また、オプションの用紙カセットへの用紙のセット方法は、オプションの取扱説明書を参照してください。

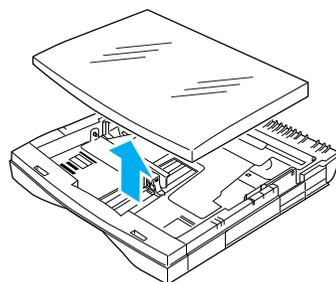


ポイント

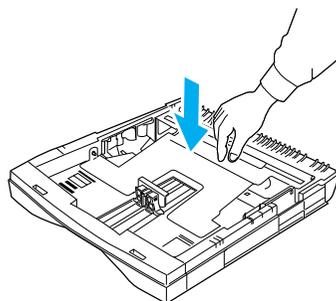
印刷できる用紙についての詳細は、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド「用紙について」2 ページ

- 1 用紙カセットのカバーを取り外します。



- 2 用紙カセット内部の金属板をカチッと音がして固定されるまで押し下げます。

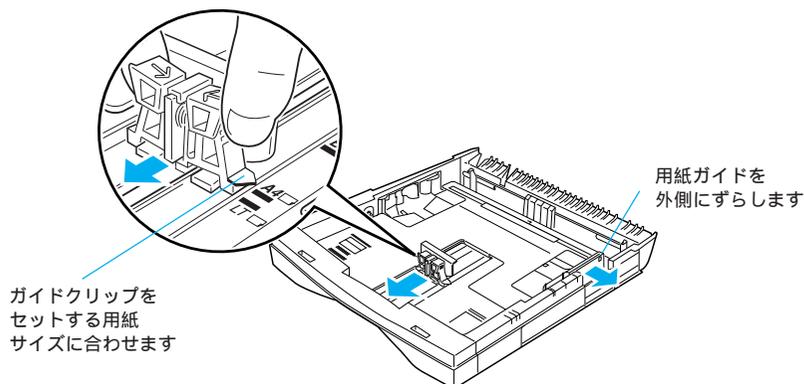


3

用紙ガイド、ガイドクリップをずらしします。

A5、B5、A4、Letter (LT) サイズの用紙：

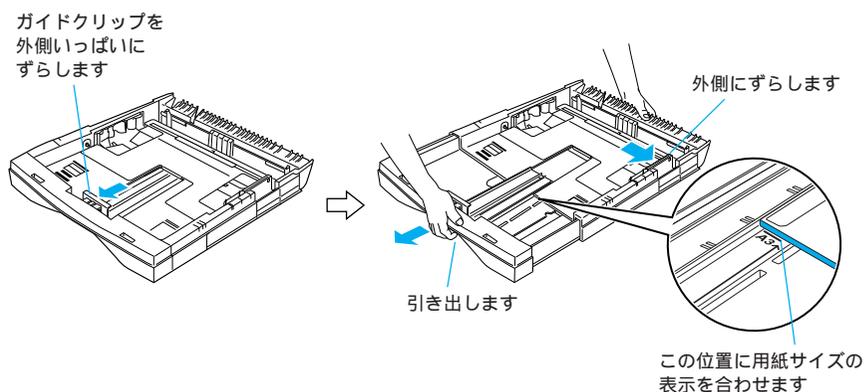
ガイドクリップを指でつまんでセットする用紙サイズに合わせます。
用紙ガイドを外側にずらしします。



ガイドクリップは必ずセットする用紙サイズに合わせてください。
セット位置がずれていると用紙サイズを正しく検知できない場合があります。

B4、A3、Legal (LGL) サイズの用紙：

ガイドクリップを指でつまみ外側いっぱいにはずらしします。
用紙カセット伸縮部を引き出し、セットする用紙サイズに合わせます。
用紙ガイドを外側にずらしします。



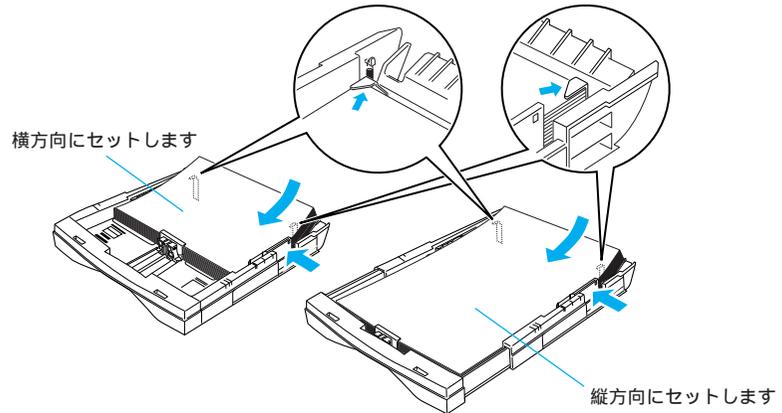
大きなサイズの用紙がセットできるようにガイドクリップは必ず外側いっぱいまでずらしてください。また、伸縮部を引き出す際、セットする用紙サイズの表示をイラストの位置に必ず合わせてください。

4

用紙をセットし、用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。

A5、B5、A4、Letterサイズ用紙：用紙は横方向にセットします。

B4、A3、Legalサイズ用紙：用紙は縦方向にセットします。



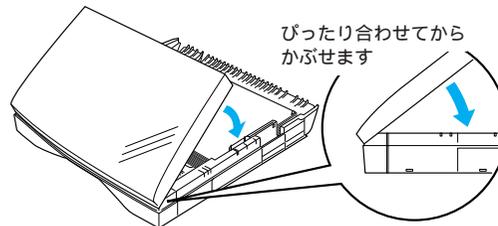
ポイント

どちらの場合も、用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けて、用紙カセット内の左右のツメの下に差し込むようにしてセットします。用紙は最大250枚(普通紙64g/m²)までセットできます。最大枚数を超過して用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

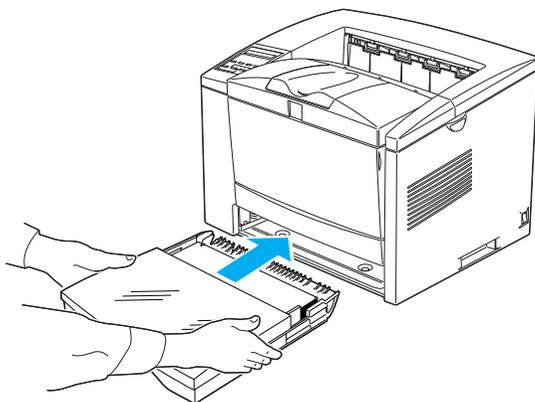
5

用紙カセットにカバーを取り付けます。

用紙カセットの側面にカバーをぴったり合わせてカバーをかぶせます。

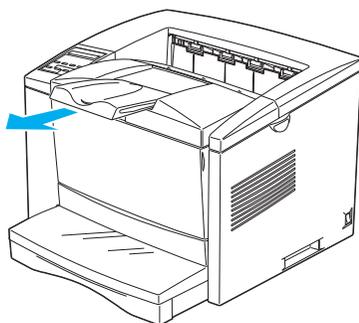


6 用紙カセットをプリンタに差し込みます。

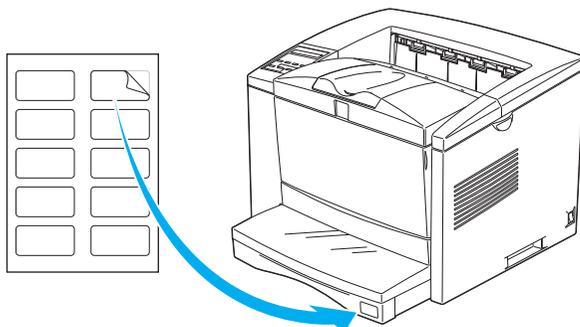


カバーは必ず取り付けてプリンタにセットしてください。プリンタが誤動作または用紙カセットが認識されない場合があります。

7 B4以上のサイズ of 用紙に印刷する場合は、排紙用延長トレイを引き出します。



8 用紙サイズ表示ラベルをカセット前面に貼り付けます。
本機には、用紙サイズシールが同梱されています。セットした用紙サイズのシールを用紙カセットやトレイに貼ってご利用ください。





ETカートリッジの取り付け

⚠ 注意

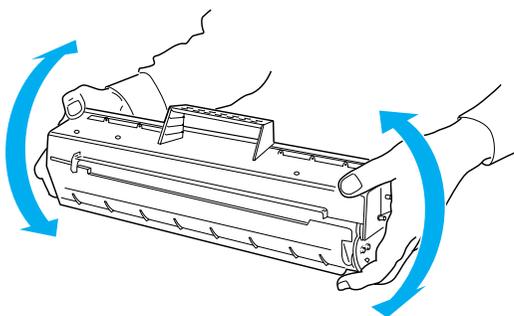
ETカートリッジは、絶対に火の中に入れてください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。



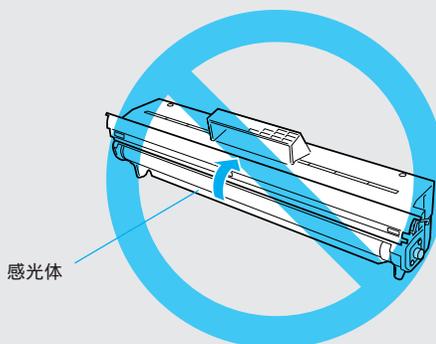
ETカートリッジの取り扱いと取り付け作業は、次の点に注意してください。

- トナーは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに洗い流してください。
- 寒い場所から暖かい場所に移動した場合は、ETカートリッジを室温に慣らすため1時間以上待ってから作業を行ってください。

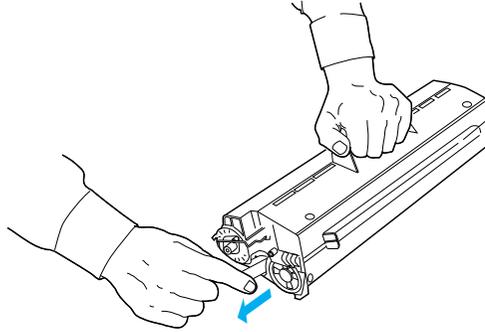
- 1 ETカートリッジを梱包箱から取り出し、左右に傾けながら7～8回振ります。
トナーを振ることで中のトナーが均一な状態になります。



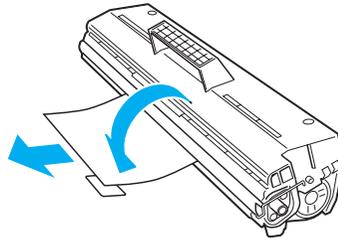
感光体保護シャッターを絶対に開けないでください。また、内部の感光体(青色の部分)には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。



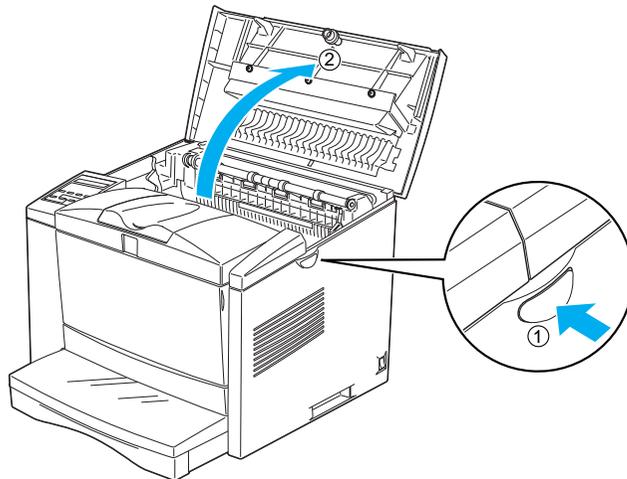
- 2** ETカートリッジを平らな場所に置き、下図のようにしてシールドテープを引き抜きます。



- 3** テープをはがし、保護シートを引き抜きます。



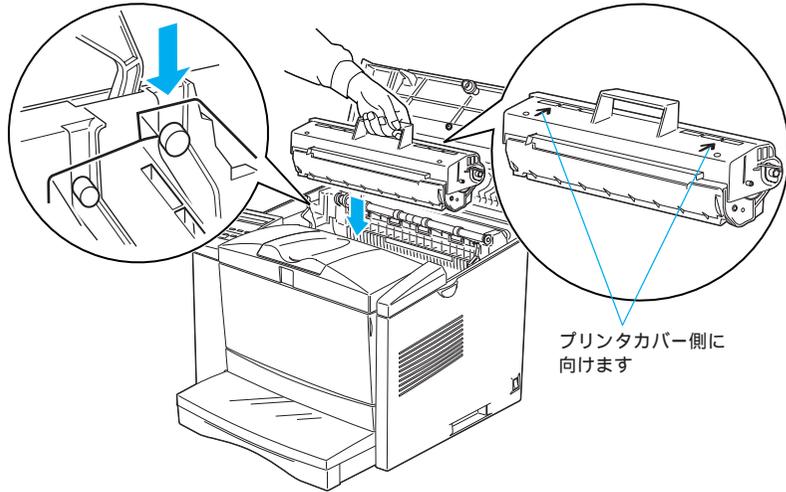
- 4** ラッチを押して上カバーを開けます。



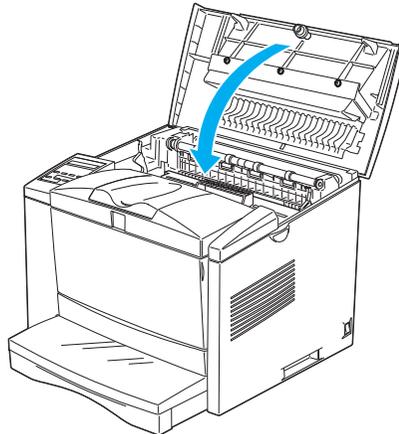
5 上部の取手を持ち、ETカートリッジ左右の突起を、プリンタ内部の左右のガイドに合わせながら、底につきあたるまでセットします。



- プリンタ内部のローラやギアには手を触れないでください。故障の原因になります。
- ETカートリッジ上面の矢印をプリンタの上カバーに向けてセットしてください。



6 プリンタの上カバーを、カチッと音がするまでしっかり閉じます。



ETカートリッジを取り付けたまま、プリンタを運搬しないでください。トナーがプリンタ内部にこぼれ、印刷品質に影響を与えたり、故障の原因となります。

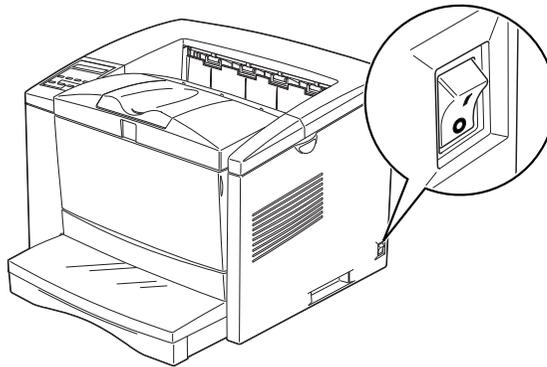


電源ケーブルの接続

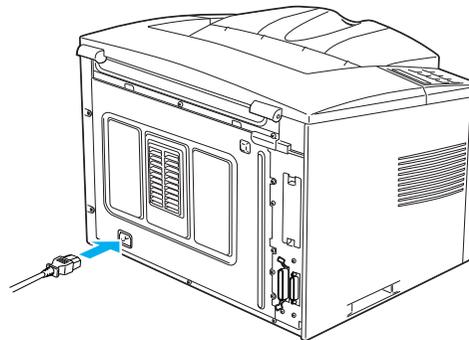
⚠ 注意

- 本書「安全にお使いいただくために」((1) ページ)を参照の上、正しくお取り扱いください。
- 長期間プリンタを使用しない場合は、コンセントからプラグを抜いておいてください。
- AC100V以外の電源には、絶対に接続しないでください。
- コンピュータなどの裏側にある補助電源には接続しないでください。必ず壁などに固定されているコンセントに直接接続してください。

- 1** 電源がオフ()であることを確認します。



- 2** 電源ケーブルを、プリンタ背面の AC インレットに差し込みます。



- 3** AC 100Vのコンセントに電源ケーブルのプラグを正しく差し込みます。

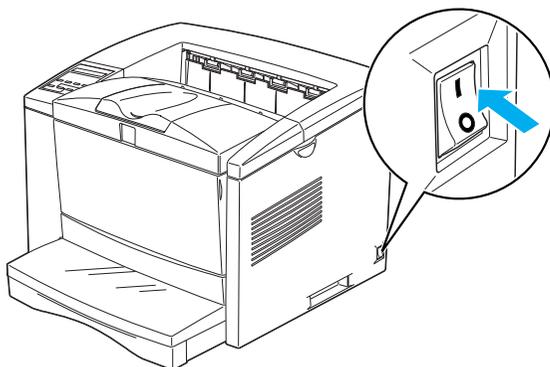


動作の確認

付属品の取り付けと電源への接続が終わったら、プリンタに異常がないかを確認するために、電源のオン/オフと、ステータスシートの印刷を行ってください。

電源のオン

プリンタの右側にある **電源** スwitchのオン(1)側を押します。

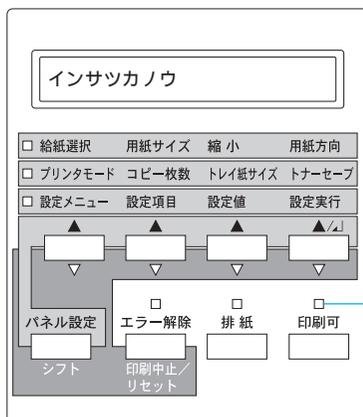


電源をオンにすると、プリンタが次の動作を行うかを確認してください。
操作パネルの全てのランプが点灯し、続いて消灯します。
プリンタの動作音がします。
操作パネルの液晶ディスプレイに、現在のプリンタの状態を示すメッセージが順に表示されます。
液晶ディスプレイに[インサツカノウ]と表示され、印刷可ランプが点灯します。



プリンタがウォームアップするため[インサツカノウ]と表示されるまでには多少時間(約20秒)がかかります。

ポイント



上記の の状態は、プリンタが正常に起動し、印刷可能になったことを示します。

ステータスシートの印刷

電源 スイッチをオンにして、印刷可能状態になったら、ステータスシートを印刷してみましょう。

ステータスシートは、プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものです。プリンタやオプションが正常に使用できるかどうかを確認することができます。

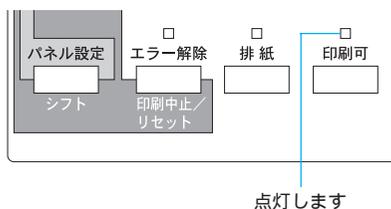


ポイント

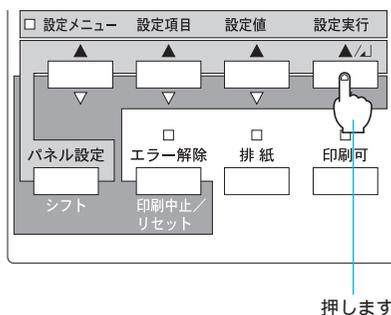
ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。

- プリンタの動作に異常がないかを確認する場合。
- プリンタの現在の設定状態を確認したい場合。
- プリンタにオプションを装着した場合(装着したオプションが正しく認識されていれば、ステータスシートの印刷内容にそのオプションが追加されます)。

- 1** 用紙カセットに用紙が正しくセットされていること、印刷可能状態になっていることを確認します。
- 印刷可ランプが点灯し、ディスプレイに「インサツカノウ」と表示されていることを確認します。



- 2** 操作パネルの**設定実行**スイッチを押します。
- ディスプレイに「ステータスシート」と表示されます。



- 3** もう一度**設定実行**スイッチを押すと、ステータスシートが印刷されます。
- ディスプレイの表示が点滅し、ステータスシートが印刷されます(印刷を始めるまで数秒時間がかかります)。
 - 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯します。



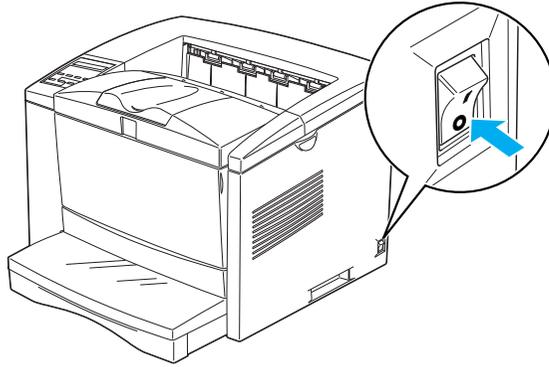
ポイント

ステータスシートがうまく印刷できないときは、ユーザーズガイド「困ったときは」を参照してください。

🔗ユーザーズガイド「困ったときは」201ページ

電源のオフ

電源スイッチのオフ()側を押します。



ポイント

次の場合は、**電源**スイッチをオフにしないでください。

- 操作パネルのデータランプが点滅中
- 操作パネルの液晶ディスプレイに [ROM モジュール A カキコミチュウ] と表示されているとき
- 印刷中
- 電源オンの後、操作パネルの液晶ディスプレイに [インサツカノウ] と表示されるまでの間

⚠ 注意

プリンタの電源をオフにした場合、30秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ/オンすると故障の原因となります。



コンピュータとの接続

インターフェイスクーブルについて

ここでは、本機の標準インターフェイスに接続するケーブルについて説明します。



ポイント

ケーブルはお使いのコンピュータや接続環境によって異なるため、本機には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。

パラレルインターフェイスクーブル

使用するパラレルインターフェイスクーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種(シリーズ)でご使用いただけるパラレルインターフェイスクーブルは、次の通りです。

	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V系	EPSON	DOS/V仕様機	PRCB4N	
	IBM、富士通、東芝、他各社			
	NEC	PC-98NXシリーズ		
PC98系	EPSON	EPSON PCシリーズデスクトップ	#8238	**2
		EPSON PCシリーズNOTE	市販品(ハーフピッチ20ピン)をご使用ください。	**2
	NEC	PC-9821シリーズ(ハーフピッチ36ピン)	PRCB5N	*1
		PC-9801シリーズデスクトップ(14ピン)	#8238	**2*3
		PC-9801シリーズNOTE(ハーフピッチ20ピン)	市販品(ハーフピッチ20ピン)をご使用ください。	**2*3

* 1 : 拡張漢字(表示専用7921~7C7E)は印刷できません。

* 2 : Windows95/98の双方向通信機能およびEPSONプリンタウィンドウ!3は、コンピュータの機能制限により対応できません。

* 3 : ハーフピッチ36ピンのコンピュータにはPRCB5Nをご使用ください。



ポイント

- NEC PC-98LT/DOシリーズとは接続できません。
- NEC PC-9801LV/LX/LS/NシリーズはNEC製の専用ケーブルを使用してください。
- 富士通FM/R、FM TOWNSは富士通製の専用ケーブルを使用してください。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ(ハードウェアキー)などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- ECPモード対応コンピュータをECPモードで接続する場合は、PRCB4Nをご使用ください。

シリアルインターフェイスケーブル(LP-8300Fを除く)

パラレルインターフェイスケーブルに他の周辺機器などを接続している場合には、シリアルインターフェイスケーブルで接続することができます (LP-8300Fを除く)。シリアルインターフェイスでの接続には、クロスケーブル (リバースケーブル) が必要になります。



ポイント

クロスケーブルとはケーブルの両端で送信用/受信用の端子が入れ替わっているケーブルです。2台のコンピュータのシリアルインターフェイス同士を接続してデータのやりとりを行う場合などに使用します。

メーカー	コンピュータ	接続ケーブル
EPSON	EPSON PC シリーズデスクトップ (98 互換デスクトップ) 25 ピン -25 ピン	PRCB7 (RS-232C クロスケーブル)

上記以外のコンピュータについては、各コンピュータの取扱説明書を参照の上、お買い求めください。



ポイント

シリアルインターフェイスで接続した場合、コンピュータ側とプリンタ側のシリアルインターフェイスに関する設定を合わせる必要があります。プリンタ側では、操作パネルで設定変更を行います。
📖 ユーザーズガイド「操作パネルでの設定」127 ページ
コンピュータ側でのシリアルインターフェイスの設定については、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

Ethernetインターフェイスケーブル

LP-8600FXN/LP-8400FXNには標準でEthernetインターフェイスが装備されています。ネットワーク接続するには、以下のケーブルをご用意ください。
Ethernet シールドツイストペアケーブル (カテゴリー 5)

ネットワーク環境でプリンタを使用するには、「ネットワーク設定ガイド」を参照してください。

LP-8600FX/LP-8400FX/LP-8300F をネットワーク接続するには、オプションのインターフェイスカードが必要です。ネットワーク上の設定については、オプションの取扱説明書を参照してください。

型番	名称	解説
PRIFNW1S	10Base-T/2 マルチプロトコル Ethernet I/F カード	IPX/SPX (NetWare, Windows95/98/NT4.0/NT3.51) TCP/IP (Windows95/98/NT4.0/NT3.51)、AppleTalk (Macintosh)、NetBEUI (Windows95/98/NT4.0/ NT3.51、OS/2 Warp) に対応しています。
PRIFNW2S	100Base-TX/ 10Base-T マルチプロトコル Ethernet I/F カード	本機をEthernet接続するためには、次のいずれかのケーブルが必要です。 PRIFNW1S: Ethernet 10Base2 シン (THIN) 同軸ケーブル Ethernet 10Base-T ツイストペアケーブル PRIFNW2S: Ethernet シールドツイストペアケーブル (カテゴリー 5)



ポイント

Macintoshで使用する場合、オプションのインターフェイスカードに添付のMacintosh用プリンタドライバは使用しないでください。プリンタドライバは本製品に同梱のプリンタドライバを使用してください。

Macintosh用インターフェイスケーブル

Macintoshとローカル接続するには、以下のオプションが必要になります。

型番	名称	解説
ELINK3	EPSON Link3	シリアル / パラレル変換アダプタ

プリンタのパラレルインターフェイスコネクタとMacintoshのシリアルインターフェイスコネクタを接続します。接続方法などについては、オプションの取扱説明書とお使いのMacintoshの取扱説明書を参照してください。



ポイント

オプションに添付されているプリンタドライバは使用しないでください。プリンタドライバは本製品に同梱のプリンタドライバを使用してください。

コンピュータとの接続

このプリンタは、パラレルまたはシリアル（LP-8300Fを除く）インターフェイスケーブルでコンピュータにローカル接続^{*1}するか、Ethernetケーブルでネットワークに接続することができます。

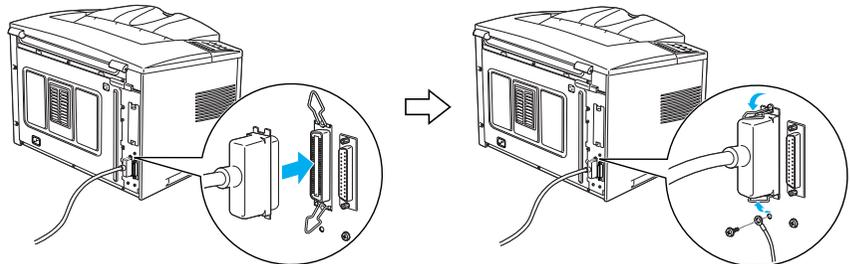
^{*1} ローカル接続：ご利用のコンピュータとプリンタをインターフェイスケーブルを使用して直接接続する方法。

コンピュータとのローカル接続

1 プリンタとコンピュータの電源を、どちらもオフ()にします。

2 プリンタにインターフェイスケーブルを接続します。

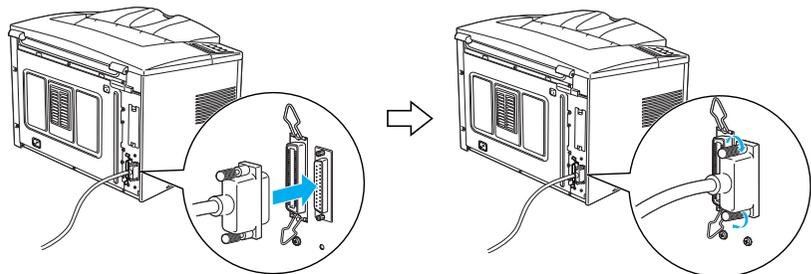
- パラレルインターフェイスの場合
インターフェイスケーブルの一方の端をプリンタ背面のパラレルインターフェイスコネクタに差し込み、上下の固定金具で固定します。



^{*2} FG線（グラウンド線）：プリンタとコンピュータとの間の電位差をなくし、動作を安定させるために接続する線のこと。

インターフェイスケーブルにFG線（グラウンド線）^{*2}が付いているときは、コネクタの下部にあるFG線取り付けネジを使って固定します。

- シリアルインターフェイスの場合（LP-8300Fを除く）
シリアルインターフェイスケーブルの一方の端をプリンタ背面のシリアルインターフェイスコネクタに差し込み、ネジで固定します。



3 ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。コンピュータ側のコネクタについては、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

コンピュータとのネットワーク接続 (LP-8600FXN/LP-8400FXN)

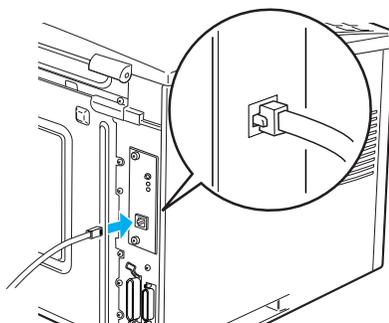


- プリンタの電源をオンにしたままの状態、ネットワークケーブルを抜き差ししないでください。
- ネットワークへは10BASE-T/100BASE-TX どちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TXの最速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。
- 100BASE-TX 専用 HUB を使用する場合は、接続されるすべての機器が100BASE-TX 対応であることを確認してください。
- 標準装備のネットワークインターフェイスやオプションのPRIFNW2S は10BASE-T/100BASE-TX 自動切り替えで動作します。
- ネットワークに接続するときはHUB をお使いください。HUB を使わずにクロスケーブルで接続することはできません。
- 一部スイッチングHUBでは正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチングHUBと本プリンタの間に自動切り替えのないHUBを入れるなどの方法をお試しください。
- 解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本プリンタ用のネットワークセグメント^{*1}を他のセグメントと合わせるなど、本プリンタの使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。

*1 ネットワークセグメント：ネットワーク環境内の同一グループ。

1 プリンタの電源をオフにします。

2 プリンタに Ethernet ケーブルを接続します。



*2 HUB：複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機。

3 ケーブルのもう一方のコネクタを、HUB^{*2}の空いているポートに差し込みます。
コンピュータへのケーブルの接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。

次はソフトウェアのインストールです。以下のページへ進んでください。

☞ 本書「この後は・・・」26 ページ



この後は・・・

WindowsとMacintoshをご利用の場合は、プリンタとオプションの準備が整ったら、次にプリンタソフトウェアをインストールします。プリンタの接続形態によってインストールの手順が異なりますので、適切な手順説明を下記の中から探してお読みください。



ポイント

本製品のプリンタソフトウェアはCD-ROMにて提供しています。フロッピーディスクからプリンタドライバをインストールする場合は、以下のページを参照してお申し込みください。

☞ユーザーズガイド「フロッピーディスクをご希望のお客様へ」234ページ

ご利用の環境に応じ、以下の流れに沿ってインストールを進めます。

Windows95/98/NT4.0

ローカル接続でご利用の場合

Windows95/98/NT4.0でのセットアップ

本書 28 ページ

ネットワーク接続でご利用の場合

Windows95/98/NT4.0での
セットアップ

本書 47 ページ



EPSON プリンタウィンドウ!3の
インストール

本書 32 ページ

Windows3.1/NT3.51

ローカル接続でご利用の場合

Windows3.1/NT3.51でのセットアップ

本書 33 ページ

ネットワーク接続でご利用の場合（WindowsNT3.51のみ）

WindowsNT3.51でのセットアップ

本書 52 ページ

Macintosh

ローカル接続 / ネットワーク接続

Macintoshでのセットアップ

本書 36/54 ページ

第3章

プリンタソフトウェアのセットアップ (ローカル接続時)

ネットワーク接続でのセットアップは45ページをご覧ください。

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法など
コンピュータ上でのセットアップについて説明しています。

Windows95/98/NT4.0でのセットアップ	28
Windows3.1/NT3.51でのセットアップ	33
Macintoshでのセットアップ	36



Windows95/98/NT4.0 でのセットアップ

Win

ここでは、プリンタドライバのインストール、プリンタ監視ユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ!3」のインストールについて説明します。

システム条件の確認

使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

Windows95/98

オペレーティングシステム	: Windows95/98 日本語版
CPU	: i486SX® 以上 / i486DX® 66MHz 以上
主記憶メモリ	: 8MByte 以上 / 16MByte 以上
ハードディスク空き容量	: 10MByte 以上
ディスプレイ	: VGA (640 × 480) 以上の解像度

WindowsNT4.0

オペレーティングシステム	: WindowsNT4.0 日本語版
CPU	: i486®(25MHz) 以上 X86系または Pentium®
主記憶メモリ	: 16MByte 以上
ハードディスク空き容量	: 20MByte 以上
ディスプレイ	: VGA (640 × 480) 以上の解像度

EPSON プリントウインドウ!3の動作環境

EPSON プリントウインドウ!3 はプリンタの状態を監視して、エラーメッセージやトナー残量などを表示できるユーティリティです。プリンタドライバのインストール後、引き続きインストールすることができます。

☞ ユーザーズガイド「EPSON プリントウインドウ!3」53 ページ

対象機種

DOS/V 仕様機（双方向通信機能^{*1}のある機種）

NEC PC-9821 シリーズ（双方向通信機能^{*1}のある機種）^{*2}

*1：ローカル接続でご利用の場合は、お使いのコンピュータの平行インターフェイスが双方向通信機能に対応しているかをコンピュータメーカーにお問い合わせください。

*2：ローカル接続でご利用の場合、ケーブルは「PRCB5N」を使用してください。

EPSON プリントウインドウ!3は、コンピュータに標準装備されている平行インターフェイスおよびネットワーク経由の双方向通信機能をサポートし、Windows95/98/NT4.0が動作するDOS/V仕様機、NEC PCシリーズであれば使用できます。お使いのコンピュータの機種によりプリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。

☞ 本書「コンピュータとの接続」21 ページ



ポイント

- ネットワーク環境（NetBEUI 接続時や Epson Internet Print 使用時など）によっては、ネットワークプリンタの監視はできません。
- NEC の PC-9821 シリーズをお使いの場合、WindowsNT4.0 でのローカルプリンタの監視はできません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

プリンタドライバのインストール



ポイント

ネットワーク上に接続された本機をご利用の場合は、以下の手順でインストールした後、プリンタの接続先を変更するか、以下のページを参照してプリンタドライバをインストールしてください。

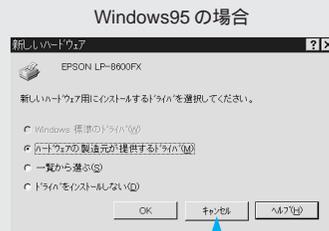
本書「Windowsでのセットアップ(Windows3.1を除く)」47ページ

1 コンピュータの電源をオン(1)にし、Windowsを起動します。



ポイント

Windows95/98をご利用の方で次の画面が表示された場合は、**キャンセル**ボタンをクリックしてください。



クリックします



クリックします

WindowsNT4.0の場合、ローカルマシンの管理者権限(Administrator)のあるユーザーでログオンする必要があります。

2 EPSON ESC/Pageプリンタソフトウェア CD-ROMをコンピュータにセットします。

フロッピーディスクの場合は、「セットアップディスク1」をコンピュータにセットして、Windowsの[マイコンピュータ]をダブルクリックします。3.5インチFDアイコンをダブルクリックしてからインストーラアイコン(setup.exe)をダブルクリックすると4の画面が表示されます。

3

右の画面が表示されたら

ドライバ・ユーティリティのインストールを選択して**次へ**ボタンをクリックします。



選択して

クリックします

 **3** の画面が表示されない場合は、以下の手順で **4** に進んでください。
 CD-ROM からインストールする場合：
 Windows の [マイコンピュータ] をダブルクリックして CD-ROM アイコンをダブルクリックしてください。

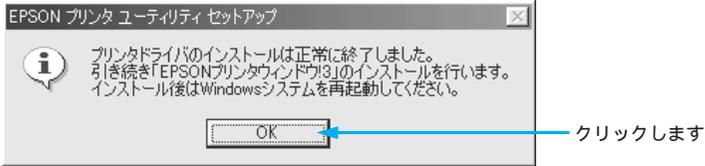
4 お使いのプリンタの機種名をクリックし、**[OK]** ボタンをクリックしてインストールを実行します。
 LP-8600FXNの場合は[LP-8600FX]を、LP-8400FXNの場合は[LP-8400FX]をクリックしてください。



クリックして クリックします

フロッピーディスクの場合は、ディスク交換のメッセージに従ってディスクを交換してください。

5 以下の画面が表示されたら **[OK]** ボタンをクリックします。



フロッピーディスクの場合、上記の画面は表示されません。表示された画面上の **[OK]** ボタンをクリックしてインストールを終了します。

引き続き EPSON プリンタウィンドウ!3 をインストールします。

EPSON プリンタウィンドウ!3のインストール

EPSON プリンタウィンドウ!3は、プリンタドライバのインストール終了後、引き続きインストールすることができます。プリンタドライバのインストール終了後 1 の画面が表示されたら次の手順に従ってインストールを進めてください。

- 1 使用する機種アイコンが選択されていることを確認して、**OK** ボタンをクリックします。インストールが開始されます。



クリックします

- 2 インストールが終了したことを確認して **OK** ボタンをクリックします。



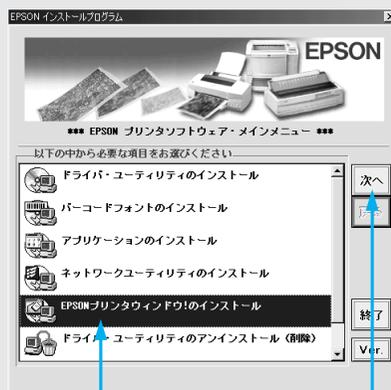
クリックします

- 3 Windows を再起動します。



ポイント

EPSON プリンタウィンドウ!3 を単独でインストールする場合は、EPSON ESC/Page プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして、**EPSON プリンタウィンドウ!のインストール** を選択して **次へ** ボタンをクリックします。



選択して

クリックします

お使いの機種が選択されていることを確認して **次へ** ボタンをクリックするとインストールを開始します。



Windows3.1/NT3.51 でのセットアップ

システム条件の確認

使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

Win

Windows3.1

オペレーティングシステム	: Windows3.1 日本語版
CPU	: i386®/16MHz 以上 (i486®/25MHz 以上を推奨します)
主記憶メモリ	: 4MByte 以上
ディスプレイ	: VGA (640 × 480) 以上の解像度

WindowsNT3.51

オペレーティングシステム	: WindowsNT3.51 日本語版
CPU	: i486®(25MHz)以上X86系またはPentium®
主記憶メモリ	: 16MByte 以上
ディスプレイ	: VGA (640 × 480) 以上の解像度

プリンタドライバのインストール

インストーラ (SETUP.EXE) を実行して、プリンタドライバをインストールします。



ポイント

- WindowsNT3.51の場合、ローカルマシンの管理者権限(Administrator)のあるユーザーでログオンする必要があります。
- 画面は WindowsNT3.51 (LP-8600FX) の場合です。

- 1 コンピュータの電源をオン(I)にし、Windows を起動します。
- 2 EPSON ESC/Pageプリンタソフトウェア CD-ROMをコンピュータにセットします。
フロッピーディスクの場合は、「セットアップディスク 1」をコンピュータにセットします。

- 3 プログラムマネージャの [アイコン]メニューから [ファイル名を指定して実行] をクリックします。

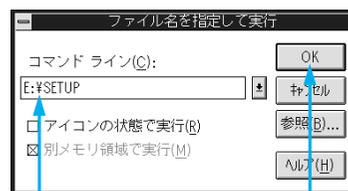


クリックして

クリックします

- 4 セットしたドライブ名*と、実行コマンド「SETUP」を半角文字で入力し、OK ボタンをクリックします。

* ドライブ名はご利用の環境によって異なります。



半角で入力して

クリックします

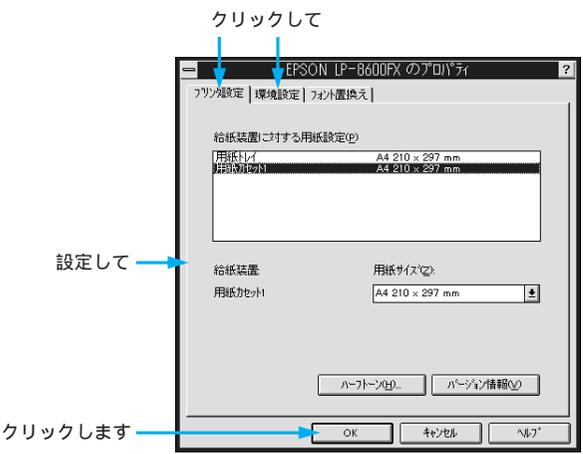
<例> ドライブ名がEの場合
E:\SETUP

5 お使いのプリンタの機種名をクリックし、**OK** ボタンをクリックして、インストールを実行します。
 LP-8600FXNの場合は[LP-8600FX]を、LP-8400FXNの場合は[LP-8400FX] をクリックしてください。



フロッピーディスクの場合は、ディスクの交換メッセージに従ってディスクを交換します。

6 WindowsNT3.51をご利用の場合は、[プリンタ設定] と [環境設定] の設定をし、**OK** ボタンをクリックします。
 [プリンタ設定] と [環境設定] の詳細は、以下のページを参照してください。
 ユーザーズガイド「[プリンタ設定] ダイアログ」44 ページ
 ユーザーズガイド「[環境設定] ダイアログ」45 ページ



7 次の画面が表示されたら、**OK** ボタンをクリックします。





Macintoshでのセットアップ

システム条件の確認

ご使用の Macintosh のシステムを確認してください。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります(1999年11月現在)

コンピュータ : 68040 以上または PowerPC 搭載機種



ポイント

- CPUアクセラレータを使用したり、ロジックボードを交換してアップグレードした Macintosh の場合、元の Macintosh が上記「動作可能コンピュータ」の対象製品である場合に限り、ご使用になれます。
- 本製品は Quadra900、950 の2機種でもご使用になれますが、これらの機種でご使用になる場合は、セレクトでプリンタドライバを選択する前にコントロールパネル内の[シリアルスイッチ]ウィンドウを開き、必ず[コンパチブル]を選択してください。[高速]を選択すると、印刷できません。

システム : 漢字Talk7.5.1またはMacOS7.6以降のシステム
(ただし、漢字Talk7.5以降のQuickDraw GXには対応していません)*

メモリ容量 : 8MB 以上 (12MB 以上を推奨)

ハードディスク空き容量 : 6MB 以上



ポイント

* 漢字Talk7.5以降でご使用の場合、QuickDrawGXで本製品を使用することはできません。

以下の手順で Quick DrawGX を使用停止にしてください。

caps lock キーを解除しておきます。

スペースバーを押したまま Macintosh を起動します。

(機能拡張マネージャが開きます。)

QuickDrawGX 拡張機能をクリックして [使用停止] にします。

(チェック印のない状態になります。)

機能拡張マネージャを閉じます。

接続方法とプリンタドライバ名の確認

プリンタとMacintoshの接続の仕方によって、使用するプリンタドライバが異なります。お使いの環境を以下の表で確認してください。

Mac

AppleTalk接続の場合

LP-8600FXN/LP-8400FXNの標準Ethernetインターフェイスを使用する場合や、LP-8600FX/LP-8400FX/LP-8300Fに装着した以下のオプションインターフェイスカードを使用する場合。

接続用オプション	プリンタドライバ
マルチプロトコルEthernetI/Fカード（型番: PRIFNW1S, PRIFNW2S）	LP-8600FX(AT) LP-8400FX(AT) LP-8300F(AT)

*1 EPSON Link3 : オプション品のEPSON Link3(シリアル・パラレル変換アダプタ)を使用してローカル接続する接続方法です。

EPSON Link3^{*1}接続の場合

接続用オプション	プリンタドライバ
Macintosh用プリンタアダプタ EPSON Link3（型番: ELINK3）	LP-8600FX LP-8400FX LP-8300F



ポイント

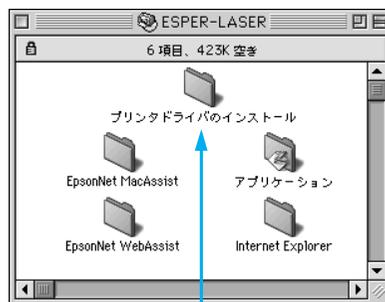
購入されたオプションによっては [EPSON Print!3] が同梱されている場合がありますが、本製品に同梱のプリンタドライバをインストールしてお使いください。

プリンタドライバのインストール

Mac

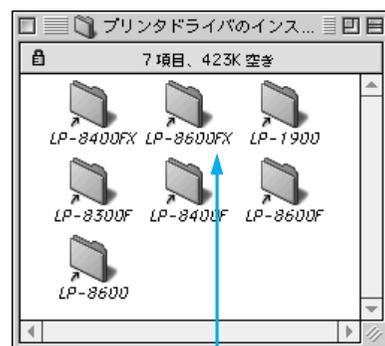
- 1 Macintoshを起動した後、EPSON ESC/Pageプリンタソフトウェア CD-ROMをセットします。
フロッピーディスクをお使いの方は、Macintosh用ディスク1をセットして 4へ進みます。

- 2 [プリンタドライバのインストール]フォルダをダブルクリックして開きます。



ダブルクリックします

- 3 お使いになる機種種のフォルダをダブルクリックして開きます。



ダブルクリックします

- 4 インストーラアイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします



ポイント

フォルダ内の[はじめにお読みください]アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

- 5 **インストール** ボタンをクリックします。
- ネットワーク接続用のプリンタドライバとEPSON Link3接続用のプリンタドライバをインストールします。



クリックします

Mac



- 初めてインストールする場合は[簡易インストール]でインストールすることをお勧めします。必要なファイルだけを選択してインストールするには、ポップアップメニューから[カスタムインストール]を選択してインストールしてください。
- 以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して**続行**ボタンをクリックします。
アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、**キャンセル**ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。

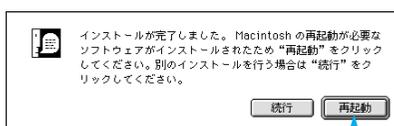


インストール終了後 Macintosh を再起動する必要があります。“続行”をクリックすると自動的にすべての起動中のアプリケーションを閉じます。“キャンセル”をクリックすればディスクに変更を加えることなく終了することができます。

キャンセル **続行**

クリックします

- 6 **再起動** ボタンをクリックします。Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。



クリックします



アップルメニューに[EPSONプリンタウィンドウ!3]のエイリアスが作成されます。
ユーザーズガイド「EPSON プリンタウィンドウ!3」53 ページ

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

1 プリンタの電源をオン(1)にします。

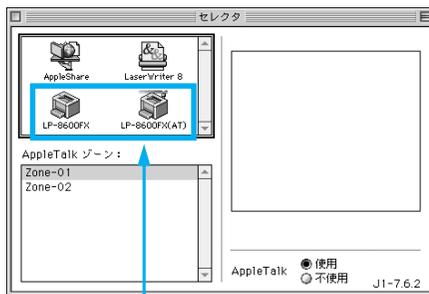
2 Macintoshを起動した後、アップルメニューからセレクトををクリックして開きます。

クリックして



クリックします

3 接続の形態に合わせ、プリンタドライバのアイコンをクリックします。
AppleTalk 接続の場合 : LP-8600FX(AT)/8400FX(AT)/8300F(AT)
EPSON Link3 接続の場合 : LP-8600FX/8400FX/8300F



クリックします



漢字Talk7.5以降のQuickDraw GXは使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GXを使用停止してください。

本書「システム条件の確認」36ページ

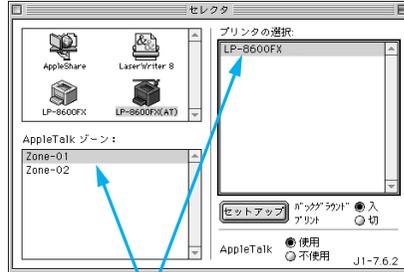
4

プリンタまたはポートを選択します。

AppleTalk 接続の場合 : AppleTalkゾーンとプリンタを選択します。

EPSON Link3 接続の場合 : プリンタを接続しているポート ([プリンタポート] または [モデムポート]) を選択します。

AppleTalk 接続の場合



選択します

EPSON Link3 接続の場合



選択します



AppleTalk接続の場合は、プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。

5

バックグラウンドプリントを設定します。

< 例 > AppleTalk 接続の場合



どちらかをクリックします



バックグラウンドプリントを [入] にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、[切] を選択してください。

- 6 必要に応じ、**セットアップ** ボタンをクリックして、[プリンタセットアップ]ダイアログを開き、機能を設定します。
詳しくは以下のページを参照してください。
本書「[プリンタセットアップ]ダイアログの設定」43ページ

<例> LP-8600FX(AT)を選択した場合



クリックします

- 7 ダイアログ左上のクローズボックスをクリックして設定を完了します。

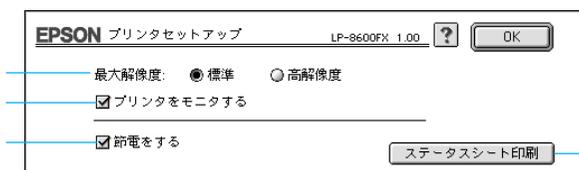
[プリンタセットアップ]ダイアログの設定

アップルメニューのセレクトからプリンタドライバを選択する際、[プリンタセットアップ]ダイアログを開いて、プリンタの各種機能を設定・実行することができます。ダイアログの開き方については、以下のページを参照してください。

📖本書「プリンタドライバの選択」40ページ

Mac

[プリンタセットアップ]ダイアログでは以下の項目を設定します。



最大解像度

プリンタが対応している解像度をアプリケーションソフト側に伝えます。

標準 : 本機の解像度を300dpiとしてアプリケーションソフト側に伝えます。

高解像度 : 本機の解像度を600dpiとしてアプリケーションソフト側に伝えます。



- 本項目は、印刷時の解像度を設定するものではありません。
- 本項目は、使用しているアプリケーションソフトが対応している解像度に合わせて設定してください。
- 印刷設定ダイアログで [モード設定] を [きれい] (600dpi) で設定し、印刷するとエラーが発生することがあります。この場合、本項目を [標準] に設定すると印刷できるようになることがあります。

プリンタをモニタする

スプール終了時にEPSONプリンタウィンドウ!3を起動するかどうかを選択します。起動する場合は、クリックしてチェックマークを付けます。

節電をする

節電機能を有効にすると、印刷待機時の消費電力が少なくなります。ただし、印刷開始時にウォームアップをするため印刷開始が遅くなる場合があります。

ステータスシートの印刷

ステータスシートを印刷する場合にクリックします。

第4章

ネットワーク環境でのセットアップ

ここでは、ネットワーク環境に接続されたプリンタで印刷するための準備について説明しています。

ネットワーク環境での接続	46
Windows でのセットアップ (Windows3.1 を除く).....	47
Macintosh でのセットアップ	54
IP アドレスの設定方法	55



ネットワーク環境での接続

Win

LP-8600FXN/LP-8400FXNには、ネットワーク環境にそのまま接続できる Ethernet インターフェイスが標準装備されています。また、LP-8600FX/LP-8400FX/LP-8300Fには、ネットワーク環境に接続するためのオプションインターフェイスカードが装着できます。どちらも、TCP/IP、EtherTalk、IPX/SPXなどさまざまなプロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただくことができます。

LP-8600FXN/LP-8400FXNをネットワーク環境で使用する場合は、「ネットワーク設定ガイド」を参照してください。

LP-8600FX/LP-8400FX/LP-8300Fをネットワーク環境に接続するためのオプションインターフェイスカードは、次の通りです。

型番	名称	解説
PRIFNW1S	10Base-T/2 マルチプロトコル Ethernet I/Fカード	IPX/SPX (NetWare, Windows95/98/NT4.0/NT3.51)、TCP/IP (Windows95/98/NT4.0/NT3.51)、AppleTalk (Macintosh)、NetBEUI (Windows95/98/NT4.0/NT3.51、OS/2 Warp) に対応しています。
PRIFNW2S	100Base-TX/ 10Base-T マルチプロトコル Ethernet I/Fカード	本機をEthernet接続するためには、次のいずれかのケーブルが必要です。 PRIFNW1S: Ethernet 10Base2 シン (THIN) 同軸ケーブル Ethernet 10Base-T ツイストペアケーブル PRIFNW2S: Ethernet シールドツイストペアケーブル (カテゴリー-5)

オプションのインターフェイスカードの取り付け方法については、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド「インターフェイスカードの取り付け」178 ページ
設定については、それぞれのカードの取扱説明書を参照してください。



Windows95/98/NT4.0でプリンタを共有する場合は、本機の標準パラレルインターフェイスをご利用いただけます。プリンタ共有の方法については、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド「プリンタを共有するには (Windows95/98/NT4.0)」
61 ページ



Windowsでのセットアップ(Windows3.1を除く)

ここでは、ネットワーク環境が構築されている状態で、ネットワークプリンタに接続するためのセットアップ方法を説明します。

Win



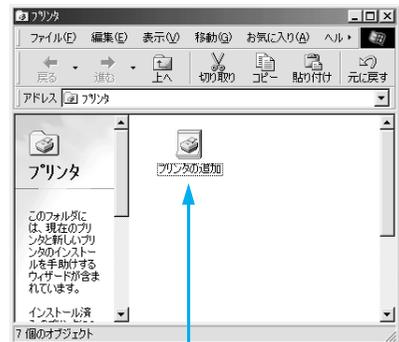
ポイント

ここでは、サーバを使用した環境での一般的な(Microsoft ワークグループ) 接続方法について説明します。

ご利用の環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

Windows95/98/NT4.0 でのセットアップ

- 1 Windowsの[スタート]ボタンをクリックし、[設定]にカーソルを合わせ[プリンタ]をクリックします。
- 2 [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします

Windows95/98 の場合は

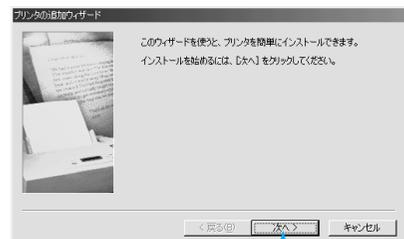
次へ進みます

WindowsNT4.0 の場合は

49 ページの 3 へ進みます

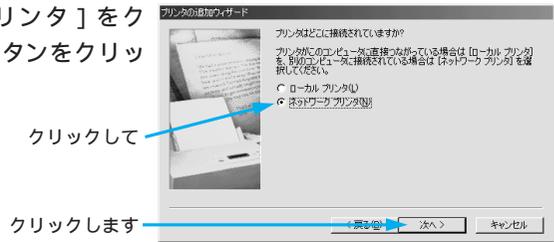
Windows95/98 の場合

- 3 次へ ボタンをクリックします。

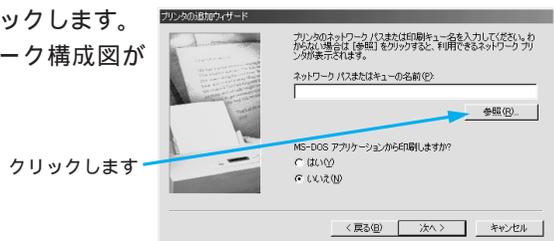


クリックします

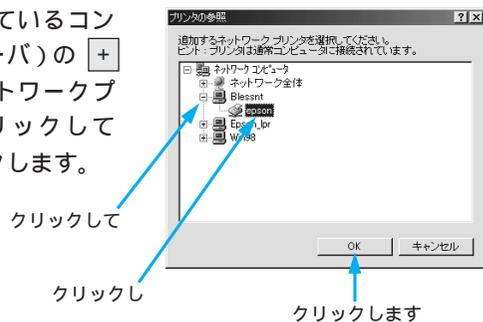
- 4 [ネットワークプリンタ]をクリックし、**次へ** ボタンをクリックします。



- 5 **参照** ボタンをクリックします。ご利用のネットワーク構成図が表示されます。



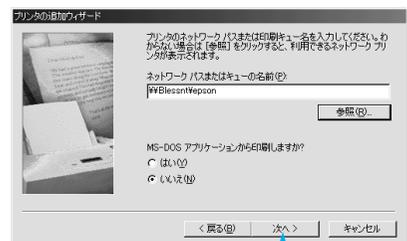
- 6 プリンタが接続されているコンピュータ(またはサーバ)の **+** をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして **OK** ボタンをクリックします。



ポイント

プリンタが接続されているコンピュータ(またはサーバ)が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

- 7 **次へ** ボタンをクリックします。

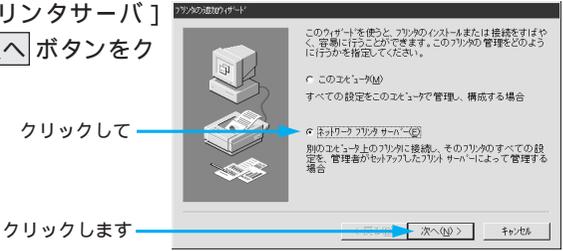


この後は、50 ページの 8 に進みます。

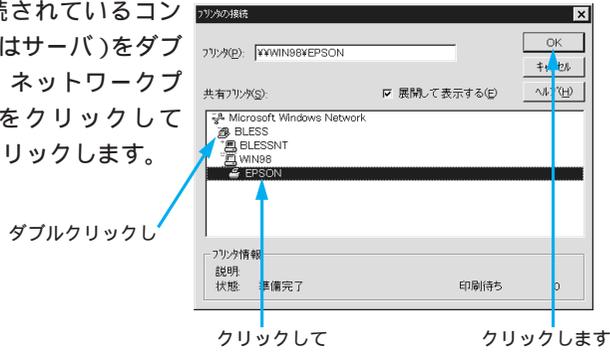
WindowsNT4.0の場合

 **ポイント** WindowsNT4.0の場合、ローカルマシンの管理者権限のあるユーザー (Administrator) でログオンし、インストールしてください。

3 [ネットワークプリンタサーバ] をクリックし、**次へ** ボタンをクリックします。



4 プリンタが接続されているコンピュータ(またはサーバ)をダブルクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして **OK** ボタンをクリックします。



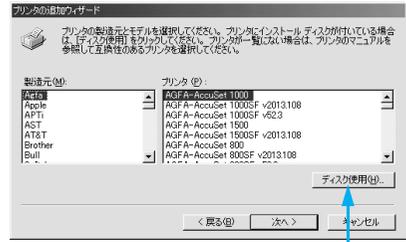
 **ポイント** プリンタが接続されているコンピュータ(またはサーバ)が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

以下の画面が表示された場合は、**OK** ボタンをクリックします。



この後は、50 ページの **8** に進みます。

- 8 以降の手順は、接続したコンピュータ(サーバ)にプリンタドライバがインストールされているかどうかで異なります。
サーバにプリンタドライバがインストールされていない場合は、**ディスク使用** ボタンをクリックします。

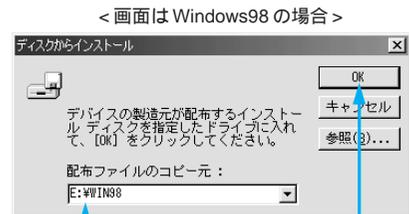


クリックします

サーバにプリンタドライバがインストールされている場合はこの画面が表示されません。12に進んでください。

- 9 EPSON ESC/Pageプリンタソフトウェア CD-ROMをコンピュータにセットします。
フロッピーディスクをお使いの場合は、「セットアップディスク 1」をセットします。

- 10 セットしたドライブ名*とディレクトリ名を半角文字で入力し、**OK** ボタンをクリックします。
* ドライブ名はご利用の環境によって異なります。



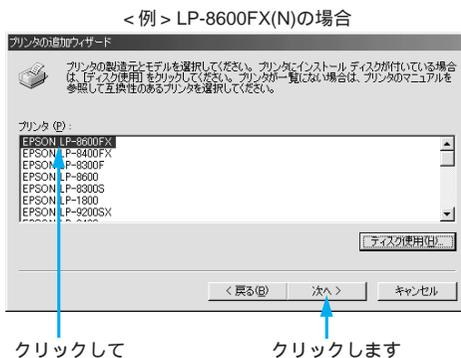
半角で入力して

クリックします

<例> ドライブ名がEの場合

E:\WIN98	Windows98の場合
E:\WIN95	Windows95の場合
E:\WINNT40	WindowsNT4.0の場合

- 11 お使いのプリンタの機種名をクリックして、「次へ」ボタンをクリックします。



- 12 この後は、画面の指示に従って設定してください。



ポイント

- EPSON プリンタウィンドウ!3 をインストールする場合は、xx ページの「ポイント」を参照してください。
- EPSON プリンタウィンドウ!3 は、以下のネットワーク環境ではネットワークプリンタを監視することができません。
以下のネットワーク環境でお使いの場合は、EPSON プリンタウィンドウ!3 をインストールしないでください。
 - NetBEUI 接続
 - IPP 接続 (Epson Internet Print 使用時)

WindowsNT3.51でのセットアップ



ポイント

- 接続を実行する前に、お使いの機種のパリントドライバがインストールされているかご確認ください。
- ここでは、サーバを使用した環境での一般的な（Microsoft ワークグループ）接続方法について説明します。ご利用の環境によっては、以下の手順で接続できない場合もあります。その場合はネットワーク管理者にご相談ください。

1 メイングループ内の [プリントマネージャ] アイコンをダブルクリックします。

2 [プリント] メニューをクリックし、[プリントの接続] をクリックします。



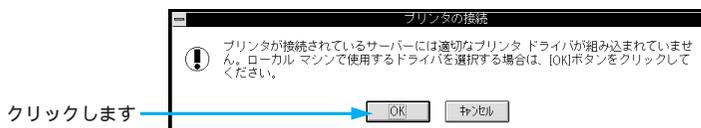
3 [共有プリンタ] の一覧から接続するコンピュータまたはサーバをダブルクリックして接続するプリンタをクリックします。続けて **OK** ボタンをクリックします。



ポイント

- 接続するサーバ、プリンタがわからない場合は、ご利用のネットワーク管理者にご相談ください。
- 接続したサーバにお使いの機種のパリントドライバがインストールされている場合は、**6**へ進みます。

4 OK ボタンをクリックします。



5 [ドライバ:] 一覧の中から、お使いのプリンタの機種名をクリックし、OK ボタンをクリックします。



ポイント

プリンタドライバがインストールされていない場合は、一覧の中にプリンタ名が表示されません。プリンタドライバをインストールして再度接続してください。

本書「Windows3.1/NT3.51でのセットアップ」33ページ

6 インストール終了後、給紙装置とオプションの設定をします。 ユーザーズガイド「[プリンタ設定] ダイアログ」44 ページ ユーザーズガイド「[環境設定] ダイアログ」45 ページ



Macintoshでのセットアップ

ここでは、ネットワーク環境が構築されている状態でネットワークプリンタに接続するためのセットアップ方法を説明します。

Mac



ポイント

コントロールパネルのAppleTalkの設定が[Ethernet]に設定されていることを確認してください。

1 プリンタの電源をオン(1)にします。

2 Macintoshを起動した後、アップルメニューからセクタをクリックして開きます。

クリックして



クリックします

3 使用するプリンタドライバアイコンをクリックし、AppleTalkゾーンと使用するプリンタ名をクリックします。
プリンタ名が変更されている場合は、ネットワーク管理者にご確認ください。



クリックし

選択して

クリックします



ポイント

- AppleTalkゾーンがない場合は、ゾーンを選択する必要はありません。
- バックグラウンドプリントを[入]にすると、印刷しながらMacintoshでほかの作業ができます。ただし、ご使用のMacintoshによってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、[切]を選択してください。
- **セットアップ** ボタンをクリックすると節電などの設定ができます。詳細は以下のページを参照してください。

本書「[プリンタセットアップ] ダイアログの設定」43ページ

4 クローズボックスをクリックして、セクタを閉じます。



IPアドレスの設定方法

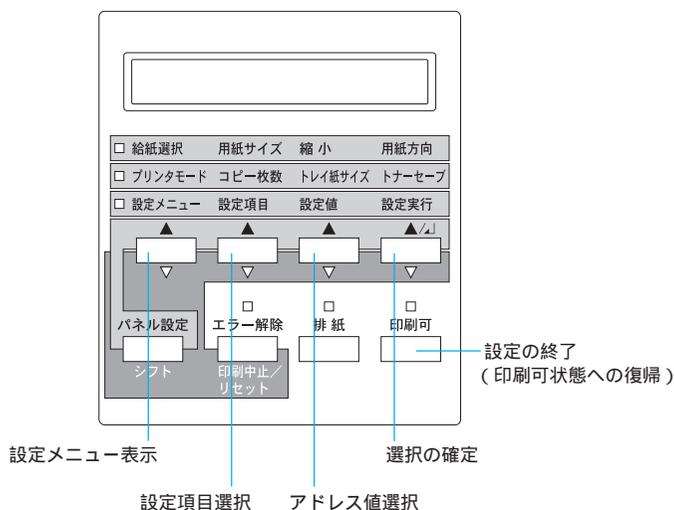
LP-8600FXN/LP-8400FXN および LP-8600FX/LP-8400FX/LP-8300F にオプションのネットワークI/Fカードを装着した場合、プリンタの操作パネルからIPアドレスなどのTCP/IPの設定が可能です。

ここでは、LP-8600FXN/LP-8400FXNに標準搭載されているネットワークカードへのIPアドレスを操作パネルから設定する方法について説明します。



ポイント

- 操作パネル以外の設定方法については添付の「ネットワーク設定ガイド」またはネットワークI/Fカードの取扱説明書をご覧ください。
- 操作パネルの詳細については、ユーザーズガイドの以下の項目を参照してください。
 ユーザーズガイド「操作パネルでの設定」127ページ
- IPアドレスの取得方法には[パネル][ジドウ][PING]のいずれかが選択できますが、操作パネルからIPアドレスの設定を行う場合は、[パネル(初期設定)]を選択してください。



- 1 プリンタの電源をオンにします。
操作パネルのディスプレイに「インサツカノウ」と表示されたことを確認します。
- 2 設定メニューを表示します。
ディスプレイに「オプションI/Fボードセッテイメニュー」と表示されるまで、**設定メニュー**スイッチを押します。
- 3 設定変更を行うための設定をします。
設定項目スイッチを押してディスプレイに「I/Fボードセッテイ=シナイ」と表示されたら、**設定値**スイッチを押して「I/Fボードセッテイ=スル」にし、**設定実行**スイッチを押します。

4 各アドレスの設定をします。

設定する項目を表示させます。

設定項目 スイッチを押して、ディスプレイに [IP Byte 1] と表示させます。これは、現在の設定項目がIPアドレスの1バイト目であることを示します。**設定項目** スイッチを押すたびに項目名が以下のように切り替わりますので、設定する項目を表示させてください。

表示される項目	各項目の意味
IP Byte 1/2/3/4	IPアドレスの1/2/3/4バイト目を設定します。 (初期設定: 192.168.192.168)
SM Byte 1/2/3/4	サブネットマスクの1/2/3/4バイト目を設定します。 (初期設定: 255.255.255.0)
GW Byte 1/2/3/4	ゲートウェイアドレスの1/2/3/4バイト目を設定します。 (初期設定: 255.255.255.255)

選択した項目のアドレスを設定します。

設定したい設定値が表示されるまで **設定値** スイッチを押します。

設定した値を有効にするために **設定実行** スイッチを押します。

必要に応じて ~ の操作を繰り返します。

設定した内容を保存します。

印刷可 スイッチを押して、設定メニューを終了します。設定内容の保存には、設定終了後約5秒かかります。

5 設定内容を有効にします。

プリンタの電源を再投入するリセットオールをすることにより、設定した内容が有効になります。



ポイント

NetWare、AppleTalk、NetBEUIのプロトコルは出荷状態ではONになっています。OFFにする場合は操作パネルで設定を変更することができません。詳細はユーザーズガイドをご覧ください。

IBM PCおよびIBM はInternational Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、PowerMacintosh、漢字Talk、TrueTypeはApple Computer, Inc. の登録商標です。
Microsoft、WindowsおよびWindowsNTは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合修理等は有償で行います。